

もうすぐ一年生

保護者の皆様におかれましては、お子様の入学を楽しみにしていらっしゃるかと思います。学校でも、全職員、在校生一同、一年生の入学を心待ちにしています。

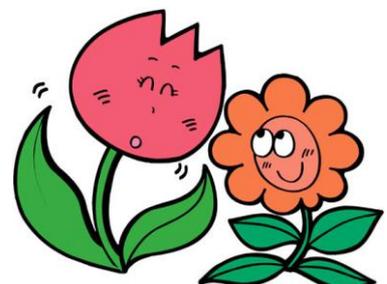
つきましては、お子様が学校生活にスムーズに入っていけるようにするため、お知らせを作成いたしました。しおりをよくお読みになり、入学の準備をお願いします。

お子様自身も、入学の準備が進むにつれて、期待とともに不安も生まれてくるかと思われます。そこで、ご家庭では、お子様が安心して楽しく学校生活が始められますよう、次のことにご留意、ご協力いただき、お過ごしくださいますようお願いいたします。

- (1) 学校生活への準備として、学校に楽しく通えるように、期待をもたせる。
- (2) お子様をいつも励まし、自己肯定感を高める。

なお、ご心配なことや、おわかりにならないことがありましたら、遠慮なく、学校(入学後は担任)にお問い合わせください。どうぞよろしく申し上げます。

- ・入学予定変更の場合は、できるだけ早めに副校長までご連絡ください。
- ・「学校緊急システム」にメール登録をしてください。入学式の変更など、今後のお知らせはメール配信します。登録の仕方は、1月28日の新1年生保護者会で配布するお便りをご覧ください。3月1日午後2時から、登録できるようになります。(予定)なお、年次更新のため、3月31日には登録手続きをしないでください。



『1』学校教育目標や学校の概要について

(1) 学校教育目標

人間尊重の精神に基づき、児童の「自立、共生、創造」を願い、国際社会においてたくましく生きていく、調和のとれた人間形成を図るために、次の目標を設定する。

- 心豊かで 思いやりのある子
- ◎よく考え 進んで行動する子（令和6年度 重点目標）
- 責任をもって やりぬく子

(2) 学校の概要

- ・所在地 〒145-0066 大田区南雪谷3-9-23
- ・学校名 東京都大田区立雪谷小学校
- ・学校長 八木 貴広 ・電話番号 03-3729-5121
- ・FAX 03-3729-5123

本校は昭和26年7月2日に開校し、開校記念日を7月1日に決めました。
現在の児童数は714名、25学級です。（通常学級22、杉の子学級3）
学校は、教職員（校長・副校長・教諭・養護教諭・事務主事・一般用務・介添員、講師・スクールカウンセラー等）で構成されています。

(3) 1年生が関係する主な学校行事（令和6年度）

*来年度の行事予定は4月のお便りでご確認ください。

4月	始業式・入学式 保護者会 1年生を迎える会	9月	始業式 プール納め 運動会	1月	冬休みわくわくスクール 始業式
5月	遠足（1年、杉の子） 引渡し訓練 個人面談	10月	連合運動会（杉の子） 生活科見学（1年、杉の子） 個人面談（希望者のみ）	2月	漢字検定 校内書き初め展 展覧会 学校公開（土曜参観）
6月	雪小フェスティバル 学校公開 体育・健康教育授業地区 公開講座 プール開き	11月	学校公開（土曜参観） 道徳授業地区公開講座	3月	6年生を送る会 保護者会 修了式
7月	保護者会、終業式 夏季水泳教室始 夏休みわくわくスクール	12月	保護者会 終業式		
8月	夏季水泳教室終 全校登校日 夏休みわくわくスクール				

- ・学校だより・学年だより・保健だより・ホームページ等で、学校の様子や子供たちの活動の状況をお知らせしています。

(4) P T A活動

お子様のよりよい成長を願って、いろいろな活動をしています。
規約に基づいた組織があり、事業内容は計画的になされています。

- ・日曜、平日校庭開放、校外班活動、パトロール等、子どもの安全やゆとりのある生活づくりに協力をいただいています。

令和6年度 日 課 表 雪谷小学校

登校 8:15~25	月	火	水	木	金	土	
8:30	全校朝会	朝読書 (2・4・6年 朝遊び)	朝学習	朝読書 (1・3・5年 朝遊び)	児童集会 運動・音楽 朝会	学級の時間	8:30
8:40							8:40
8:45							8:45
1							1
9:30							9:30
9:35							9:35
2							2
10:20	中 休 み					10:25~11:10	10:20
10:40							10:25
3							3
11:25						(帰りの会)	11:10
11:30			4時間授業 1学期全学年			(11:20 下校)	11:20
4							
12:15	給 食						12:05
12:55	昼 休 み ・ 清 掃 (1年生は1学期半ばから)						
13:30							
5	1~3年 5時間授業 1年生は2学期以降	1・2年 5時間授業 1年生は2学期以降	(掃除なし) (13:15 開始) 3~6年 5時間授業 2年生は12月以降 (14:00 終了)	1~3年 5時間授業 1年生は2学期以降	(掃除なし) (13:15 開始) 1・2年 5時間授業 1年生は2学期以降 (14:00 終了)		
14:15							
14:20	4~6年 6時間授業	3~6年 6時間授業	(帰りの会)	(移動)	(14:05 開始)		
6							
15:05			1(2)年(13:10)	4~6年 6時間授業 委員会活動	3~6年 6時間授業 14:50 終了		
15:20	(帰りの会)	(帰りの会)	(14:10)	5~6年 クラブ活動	14:50~ (帰りの会)		
			算数補習 (対象児童)	4~6年	15:05 下校		

★ 1年生の時程について★ (令和6年度の場合)

- ・ 1学期 4月～7月 月～金…4時間授業
- ・ 2学期以降 9月～3月 水…4時間授業 月・火・木・金…5時間授業

※学校公開や行事などで、土曜授業を行うことがあります。

※具体的な時程や下校時刻については、入学してから配布されるお便りをご覧ください。

『2』入学までにこんなことを

(1) 自分のことは自分でしましょう。

- ・ 体育着・水着に一人で着替える。名札の着脱ができる。
素早く着替え、脱いだものはたためるようにしましょう。
前あきなど自分で脱ぎ着できて、動きやすいものを着用してください。
汚れを気にせず遊べるものが適しています。
洋服の前後・左右を間違えないで着られるといいです。
- ・ 靴をきちんとはいたり、ぬいだりする。
はきやすく運動しやすいもの(校舎内は、上履きを使用します。)がいいです。
自分で結ぶひも靴は適しません。
立ったままで靴の履き替えができるようにしましょう。
- ・ 道具の始末をする。
後かたづけや自分の持ち物かどうか確かめられるようにしていきます。
- ・ ランドセルを開け閉めし、一人で背負う。
- ・ 雨具の始末をする。
傘の開閉とスナップ、ランドセルカバー(ランドセルに合うもの)、レインコート、(折りたたみ傘を持たせる時は自分でたためるようになってから)
- ・ 自分一人で用便ができ、水洗トイレの水を流す。
トイレで失敗したら大人に伝えるようにしましょう。

(2) 規則正しい生活をしましょう。

- ・ 早寝・早起きの習慣をつける。睡眠時間は9～10時間
- ・ 食事をきちんととる。(朝食は、必ず摂らせてください。)
- ・ 毎朝、洗顔・歯みがきをする。
- ・ できるだけ登校前に用便をすませる。

(3) 食事のマナーを身につけましょう。

- ・姿勢をよくして食べる。
- ・大声を出さないで、落ち着いて食べる。
- ・偏食がある場合は少しずつ慣らしておく。(毎食牛乳200mlが配食されます。)
- ・20分位で食べ終わるようにする。
- ・箸の使い方に慣れておく。

(4) あいさつをしましょう。

- ・氏名を呼ばれたら『はい』と元気よく返事をする。
学校では苗字で呼ばれることが多いです。
- ・明るく気持ちのよいあいさつをする。
おはようございます。いってきます。さようなら。
ただいま。いただきます。ごちそうさま。ありがとう。ごめんなさい。など

(5) 聞き方名人を目指しましょう。

- ・話す人の目を見て聞く。
- ・分からないことがあったら聞き返す。

(6) 思ったことや困ったことを言葉で言えるようにしましょう。

- ・『はい』『いいえ』『そうです』『わかりません』などはっきりと話す。
- ・困ったことや体調などを泣かないで伝える。

(7) 友達と仲良く遊べるようにしましょう。

- ・トラブルが起こっても、言葉で伝え合い、解決を図れるように見守りましょう。

(8) 安全に登下校できるようにしましょう。

- ・通学路をしっかりと覚える。(入学のしおり P.19 学区区域図参照)
通学路をお子様と一緒に何度か歩いてみてください。
- ・危険なところや、気をつけるところを、お子様と確認する。
歩道・ガードレール内・白線内を歩く、信号や横断歩道などの施設を正しく使う、飛び出しをしない、などを、実際に歩きながら確認しましょう。

始めの1週間程度は、下校コースの色別に並び、同じ方面の児童でまとまって下校します。その期間に、誰と一緒に帰るのか、どこを通過して帰るのか、どこに気をつけて歩くのか確認します。違う方面についていってしまったり、曲がる場所を間違えて迷子になってしまったりすることのないよう、自分の通学路が分かるようにしておいてください。

これだけは、ぜひ入学前に
できるようにしましょう。

- ・自分の氏名をはっきりと言える。
- ・自分の氏名を読んだり書いたりできる。(ひらがなで)

『3』入学用品

(1) 学校で配布されるもの

- ・教科書（国から無償配布）
- ・黄色い帽子（毎日かぶってくる）
交通安全バッジ(黄色い帽子につけます。)
- ・防犯ブザー（ランドセルにつける）



(2) 学校で一括購入し、入学式で配布するもの

- ・ノート（国語、算数、自由帳、連絡帳など）
- ・歌集「みんなのうた」
- ・名札（組別色ちがい）…安全ピンタイプのもの。学校でのみ着用します。
- ・道具箱、はさみ、のり、クレパス、色えんぴつ、名前ペン、粘土、連絡袋
- ・算数ブロック
- ・生活科バッグ

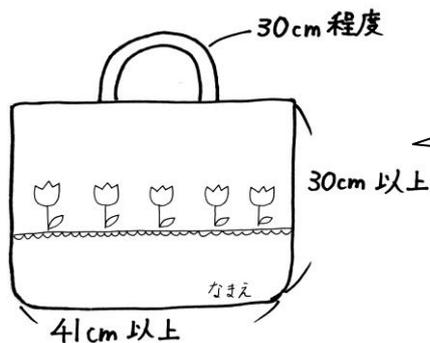
(3) ご家庭で用意していただくもの

1. ランドセル または 通学用バッグ（両肩で背負えるもの）

- ・ランドセルの横にキーホルダーはつけない。（お守り1つ程度ならよい）
- ・児童が登下校時を用いる携行手段として、安全性や防水性等を考慮したうえで、ランドセル以外のリュックサック等も可能です。ただし、両手が自由になるよう、両肩で背負えるもの、また、児童用ロッカーに入るものでお願いします。

2. 手さげ袋

たて30cm×横41cm 程度のもの。たたんでしまうので、折り曲げられる素材のもの。週の初めに体育着などを入れて登校し、週末に持ち帰る。



手提げの中に、体育着や上履き、白衣などを入れ、週の初めに持って来ます。週末に、また手提げに入れて持ち帰ります。

3. 上履き袋

持ち手があって、フックに掛けられるもの。



4. 上ばき

(白) …学校指定のものはありません。青い色などがついていてもいいです。

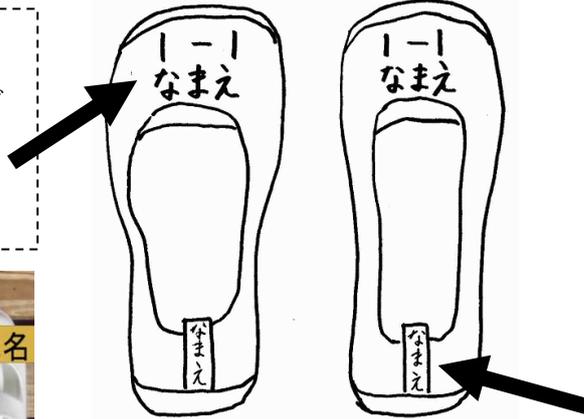
学年・組

名前 (フルネーム、ひらがな記入)

組は週末、上履きを持ち帰った際にご記入ください。

例：1-□

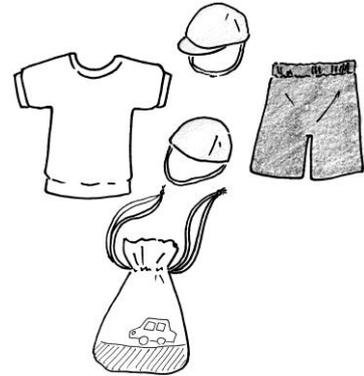
ゆきがや たろう



かかとも、ひらがなで名前 (名字) を書いてください。

5. 体育着と体育袋

- ・ 白色の丸首シャツ
指定はありません。
校章などのアイロンプリントも、必要ありません。
- ・ 黒か紺色のクォーターパンツ (男女同じもの)
- ・ 体育着を入れる袋 (巾着袋型のもの)
体育着が入るサイズ、冬場には体育用の上着も一緒にしまうので、大きめがおすすめです。
- ・ 赤白帽子 (つば付き・つばなしどちらでもいいです。日よけ付きでもいいです。)



6. 筆箱

絵のない箱型のもの、必要なものが収納できるもの。

- ▶鉛筆 (2Bの鉛筆4~5本と赤青鉛筆1本を毎日削って、筆箱の中に入れておく)
- ▶消しゴム1個 (よく消える、白いもの。においつきでないもの)
- ▶下敷き (絵のないもの、無地のもの)

※筆箱、下敷きについて (無地のもの)



7. 防災頭巾

お子様の災害時の身の安全を確保するため、防災頭巾を学校に常備することになっています。つきましては、お持ちの物をご利用になるか、あるいは購入なさるか、いずれかの方法でご用意ください。（できるだけ消防庁認定ラベルが貼付されたものをご使用ください。タンポポ文具店などでも購入できます。）
防災頭巾カバーは、市販のものでも製作されたものでも構いません。

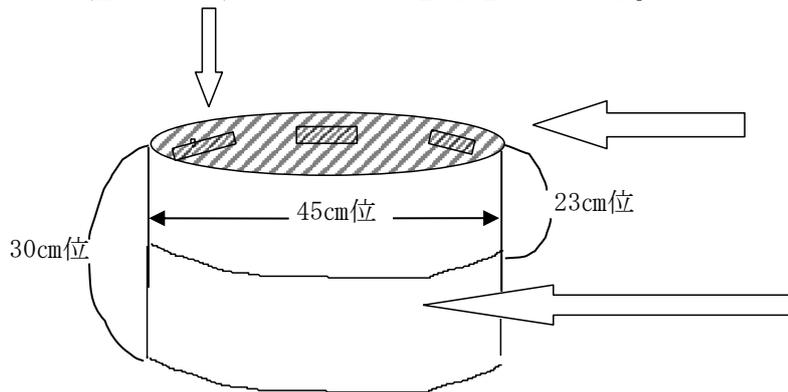
(例)



<自宅で製作なさる方>

防災頭巾は平常は二つ折りでカバーに入れ、いすの背もたれに各自かけておきます。
(横から出し入れする形でも大丈夫です。)

内面にマジックテープなどを取りつける。



袋にして二つ折りにした頭巾を中に入れ、マジックテープなどで落ちないように止める。

背もたれにかける部分。ここをイスの背もたれすっぽりとかぶせる。

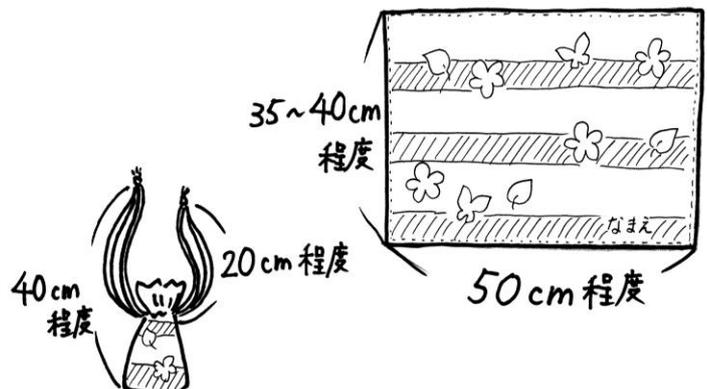
8. 給食用ランチョンマット

毎日洗い替えをするので複数枚用意。

袋にたたんで入れる。布製サイズ35～40cm×50cm程度。

9. ランチョンマット袋

巾着袋型で、持ち手が紐のもの。



(8)

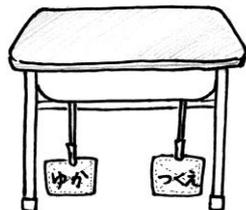
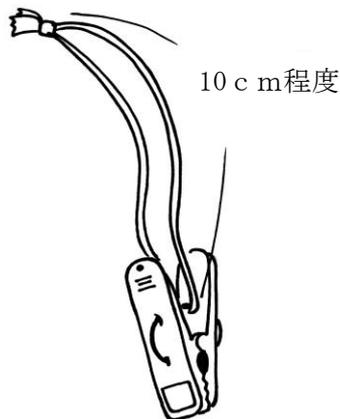
10. 雑巾2枚

「つくえ・名前」「ゆか・名前」と大きく記入する。

11. 洗濯ばさみ2個

それぞれに20cmくらいの紐を通し、結んで輪にする。

20cmのひもを丸くして、10cmくらいの長さにし、洗濯ばさみをつける。



※ 同じものを2個 用意してください。



12. マスク

給食当番の時に着用します。予備もランドセルの中に入れておきます。

(4) その他

- ・その他、学校で一括購入するものについては、入学後、担任よりお知らせします。
- ・水着については、水泳指導前（6月上旬）に学校よりお知らせします。
- ・給食当番用の白衣は、当番だった週の週末に持ち帰ってご家庭での洗濯をお願いしています。

お願い

- (1) 持ち物すべてに、ひらがなで氏名を書いてください。
学習に使うものや衣類など、一つ一つに記名をしてください。特に教材は、みんなが同じものを使用しますので、記名がないと誰のものかが分からなくなります。
- (2) 学校からのお知らせをよくお読みになり、提出物の期日を守るようにしてください。
(お便りは、連絡袋に入れて持ち帰らせます。)
- (3) 入学後、しばらくの間は欠席の連絡は、電話にてお願いします。兄弟がいる場合は、連絡帳でも構いません。タブレット端末の配布が完了しましたら、タブレット上での欠席連絡の方法をお知らせします。
- (4) 遅刻や早退をする場合は、安全のため、必ず教室まで送り迎えをしてください。
- (5) 健康管理上、病気や身体的なことは担任に詳しくご連絡ください。

『4』入学式について

(1) 日 時 令和7年4月7日(月) 開式 10時30分～12時15分

(2) 場 所 本校 体育館
児童は教室で、保護者は体育館で待ちます。

(3) **受付時間 9時50分～10時15分**

(受付開始時刻より早くお出でいただくと、3年生以上の児童の下校と重なり、玄関が混雑しますので、時間を守ってのご来校にご協力ください。)

※正門前での写真撮影は、他の保護者の方や一般の通行人の方のご迷惑となるため、ご遠慮ください。入学式後に校庭等に看板を設置し直します。写真撮影等にご利用ください。

(4) 学級編制の発表(学級別児童名簿の配布)

当日、玄関入口で「学級別児童名簿」をお渡しします。各ご家庭1枚ずつお渡しします。お子様の組を確認してから、受付にお進みください。

受付は、組別に分かれています。

(5) 受付場所 玄関入口 または 校庭

※当日に組編成がわかるため、すぐに上履きに、ネームペンで「組」を記入してください。

(6) 持ち物

児 童：上履き、上履き袋、ハンカチ(衣類のポケットに入れ、すぐに取り出せるようにしてください。)

保護者：上履き、ネームペン(上履きにクラスを記入してください)、靴袋(下履きは靴袋に入れ、各自でお持ち頂きます。)大きめの手提げ袋(教科書や道具箱などを持って帰ります。)

※ランドセルは必要ありませんが、持ってきていただいても構いません。必ず記名をしてください。

(7) 記念写真撮影

入学式後、組別に保護者も一緒に写真を撮ります。

(雨天時は体育館での撮影となります。)

撮影は杉の子→1組→2組→3組→4組の順です。

(8) 当日欠席の場合

入学式受付時間(9時50分)より前に、学校へ連絡をしてください。

(お子様の名前、欠席理由など)

(9) その他

- ・入学式に在校生は出席できません(兄弟も不可)。未就学児は、保護者の方の膝の上に座らせるようにしてください。
- ・本校の校庭は芝生です。芝が極度に傷むため、高すぎるヒールでの歩行はご遠慮ください。(校庭を歩く際は、端の、コンクリートの犬走りを歩いてください。)
- ・ビデオやカメラでの撮影は自席でお願いします。撮影した写真や映像をSNS等に投稿することはご遠慮願います。
- ・駐輪場がありませんので、自転車での来校はご遠慮ください。

※次の場合は、できるだけ早めに学校へ連絡をしてください。

- ・入学前に転居することになったとき
- ・他の学校へ入学することになったとき

『5』保健室より

(1) 就学時健康診断結果

就学時健康診断で病気の見つかったお子様の治療はお済みでしょうか。
入学後すぐに定期健康診断が始まりますので、まだ治療の済んでいない方は早めに受診し、治療をお願いします。

(2) 学校感染症（出席停止）について

集団生活では一人がかかった感染症が、まわりの子どもに感染する例が多くあります。そこで、下の表にある感染症にかかった時は、できるだけ早く担任まで連絡をしてください。学校保健安全法で定められている感染症は「出席停止」扱いになります（欠席にはなりません）。

*届出に従い、学校より「出席停止のお知らせ」の用紙を渡します。ホームページからもダウンロードできます。

*医師から登校許可が出ましたら、保護者の方が「出席停止解除願い」（出席停止のお知らせ）の右半分）に記入し、登校の際に提出してください。

学校で予防すべき感染症

分類	病名	出席停止期間の基準
第1種	エボラ出血熱、クリミア・コンゴ出血熱、重症急性呼吸器症候群（病原体がベータコロナウイルス属SARS コロナウイルスによるもの）、痘そう、南米出血熱、ペスト、マールブルグ病、ラッサ熱、急性灰白髄炎（ポリオ）、ジフテリア、特定鳥インフルエンザ（感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律〔平成十年法律第百四十号〕第六条第三項第六号に規定する特定インフルエンザ（次号及び第十九条第二項イにおいて同じ）であって、血清亜型がH5N1およびH7N9であるもの）、中東呼吸器症候群、指定感染症及び新感染症	治癒するまで
第2種	新型コロナウイルス感染症	発症した後5日を経過し、かつ、症状が軽快した後1日を経過するまで
	インフルエンザ	発症した後5日を経過し、かつ、解熱した後2日を経過するまで
	百日咳	特有の咳がなくなるまで又は5日間の適正な抗菌性物質製剤による治療が終了するまで
	麻疹（はしか）	解熱した後3日を経過するまで
	流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）	耳下腺、顎下腺又は舌下腺の腫脹が発現した後5日を経過し、かつ、全身状態が良好になるまで
	風疹（3日はしか）	発疹がなくなるまで
	水痘（みずぼうそう）	すべての発疹がかさぶたになるまで
	咽頭結膜熱（プール熱）	主な症状がなくなった後2日を経過するまで
第3種	結核、髄膜炎菌性髄膜炎	感染のおそれなくなるまで（医師の診断による）
	腸管出血性大腸菌感染症 流行性角結膜炎、急性出血性結膜炎 感染性胃腸炎（ノロウイルスなど） 溶連菌感染症、伝染性紅斑（りんご病） その他の伝染病（※2）	感染のおそれなくなるまで（医師の診断による）

※その他の感染症

コレラ、細菌性赤痢、腸チフス、パラチフス、手足口病、マイコプラズマ感染症、ウイルス性肝炎、帯状疱疹（ヘルペス）、ヘルパンギーナ、伝染性軟そく腫（水いぼ）、伝染性膿痂疹（とびひ）、伝染性単核症、EBウイルス感染症

※令和5年4月28日付け文部科学省通知「学校保健安全法施行規則の一部を改正する省令の施行について」により、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の分類が「第1種」から「第2種」に変更となりました。

★予防接種について

母子手帳を確認して、規定時期にまだ受けていないものがありましたら、ぜひ接種しておきましょう！

(3) 日本スポーツ振興センターについて

児童の災害共済制度です。入学と同時に全員が加入になり、掛け金は区が負担します。学校の管理内（登下校中及び教育課程で定めた校外学習を含む）で、けがや病気が起きた時、後遺症が残った時、死亡時など、保険を使つての医療費に見舞金が付いて支給されるものです。

- ・日本スポーツ振興センターが審査し治療費が給付されます。
- ・学校でけがをして、治療を受けた時は、手続きをします。

（「大田区児童医療費助成」よりこちらを優先します。）

※大田区独自の「大田区児童医療費助成」㊦ 医療証との併用はできませんのでご注意ください。

(4) 良い生活習慣作りと登校前の健康観察について

○子供のうちから良い生活習慣を！

小学校6年間は子供たちの体と心を育てる基礎を作る大切な時期です。最近の子供たちは、体格は良くなっていますが、動物性脂肪や糖分の取り過ぎなどの栄養の偏りや偏食、夜型生活による朝寝坊の増加、加えて運動量の不足などの生活リズムの乱れが問題になっています。

- 子供の時に作られたこのような生活習慣が、小児成人病を早い年齢から発生させる要因となっています。また、このことが社会性を育てる心の発達にも影響を及ぼしているのではないかと心配する声も出てきています。
- 学校の生活を楽しく、充実したものにするためには学校の生活リズムを中心に、一日の時間の使い方をお子様と相談し、作っていくことが大切です。食事・睡眠・運動の生活リズムが生活習慣として身につくよう、家庭での取り組みをお願いします。

○登校前の健康観察を！

登校前から具合が悪かったのに我慢をして授業を受け、状態が悪くなって保健室を訪れるお子様が多くいます。家を出る前に、お子様が不調を訴えたり、普段と比べて元気がなかったり、様子がおかしい時は下記のチェックポイントを参考にして、会話をし、しばらく様子を見てから登校させるか、休ませるかを判断してください。

※ 健康観察チェックポイント

- ・食欲 ・顔色 ・排便
- ・熱の有無 ・言葉かけへの反応のしかた（言葉数など）
- ・目の様子（うるんでいる、とろんとしている、目の動き）
- ・体全体の様子（元気がない、だるそう、動作が鈍い）

※ 遅れて登校する場合

- ・事前に連絡帳か電話で様子をお知らせください。
（タブレット配布後は、タブレットの出欠連絡でお知らせください。）
- ・お子様の登校には具合が悪くなくとも必ず保護者の方が付き添い、教室で担任に引き渡してください。

(5) 緊急連絡先を決めておきましょう

次のような状況の時は連絡いたします。

- ・熱が高い時
- ・痛みがひどい時
- ・しばらく休養をとっても症状が改善しない時
- ・緊急に医師の診察が必要と判断した時 など

早退は引取りにて行います。(安全上の理由から)
直ちに連絡がとれるように、連絡先を決めてください。
携帯電話や勤め先の電話番号も「家庭緊急連絡票」に必ずご記入ください。
また、勤め先や連絡先が変わった時は、必ず担任までお知らせください。

(6) 保健室では

- ・定期健康診断などを通して、なお一層の健康増進ができるように考えさせたり、支援したりしています。
- ・病気やけがをしないようにするにはどうしたらよいか、また、起きてしまった時にはどうしたらよいかを考えたり、体と心、命について学習したりします。
- ・心配事や困ったこと、何か話がしたい、ちょっとのんびりしたい、そのような時も保健室が利用されています。
(養護教諭以外にもスクールカウンセラーが週1～2日程度配置されています。)
- ・けが、病気の程度を判断して、応急処置を行い、一時的に休養させたり治療を受けさせたりしています。原則として、内服薬は使用しません。

◎その他

- ・学校でおもらしをした時や汚してしまった時など、保健室に用意してある洋服と新しい下着をお貸ししています。返却の際にはお手数ですが洗濯をお願いします。なお、下着(パンツ)は新しいものをお返してください。
- ・学校で嘔吐をしてしまった場合は、感染性の疾患を考え集団発生を防ぐためにも、汚れた衣服等は洗わずそのままビニール袋に入れて、お渡しいたします。各家庭において消毒をしてください。

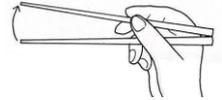
(衣類の消毒方法)

- ① 衣類をビニール袋等に入れて周囲に感染しないようにします。
(この状態で、ご家庭に返します)
- ② 85度で1分間以上熱湯消毒するか、塩素系消毒液(0.05%次亜塩素酸ナトリウム)に30～60分間浸してください。
- ③ 消毒後、他の物と分けて最後に洗濯をしてください。

※子供たちのすこやかな成長を願って、家庭と学校で協力していきたいと考えています。保護者の方々も、気軽に保健室においでください。

『6』給食について

(1) 学校給食が始まる前に ～ご家庭へのお願い～



【はしを正しく持つ】

献立に合わせて食具が出ます。はしだけの日もあります。はしを抵抗なく使えるように練習をお願いします。

【魚の切り身を食べる練習】

ぶりや鮭などの切り身の皮を外し、骨があつたら外したり、口の中から出すことができるように練習をお願いします。



【かんきつ類の皮むきの練習】

みかんが丸ごと1個出ます。また、いよかんなど皮が厚いかんきつ類も出ます。皮をはずし、袋を切って食べられるように練習をお願いします。

【食事の準備や片付けの手伝い】

給食の準備や後片付けは、子供たちが行います。家庭での食事準備や片付けの手伝いを通じて、大変で嫌なことではなく、人から感謝され、やりがいがあることだというイメージをもたせていただければと思います。しゃもじやおたまを使う練習をお願いします。

【時間を決めて食事をする】

給食の食事時間は、準備・片付けをのぞくと20分程度です。

給食開始当初は、給食開始時刻を早め、十分に食事ができる時間を確保しますが、集中して食事ができるようにお家での練習をお願いします。また、早食いの傾向にあるお子様の場合は、よくかんで食べられるように練習をお願いします。

【食事のルールやマナーを習慣に】

- ・ 食事前の手洗い
- ・ 食事の前後のあいさつ
- ・ 落ち着いて座った姿勢での食事



【給食当番の白衣】

給食当番の白衣と帽子は、その週の当番の児童が週末にご家庭に持ち帰ります。お手数ですが、洗濯と滅菌のためのアイロンがけをして、週明けに持たせてください。



(2) 食物アレルギー対応について

大田区教育委員会で定めている「食物アレルギー対応基本方針」に基づき対応を行います。対象者は、主治医の診断により、学校生活に支障があり、配慮・管理を要すると指示されている児童です。具体的には、「食物アレルギー対応調査書(回答)」で、学校給食で除去食を希望する、または、除去食を希望しないがエピペン®が処方されていると回答した児童です。

対象児童には、主治医が記入する「学校生活管理指導表(アレルギー疾患用)」等の必要書類をお渡しします。書類を学校に提出後面談を行い、協議のうえ対応内容を決定します。

なお、診断内容に変更がなくても、毎年度末に同じ手続きが必要となります。

※エピペンの処方が無く、学校給食で除去食対応の希望が無い場合でも、給食以外で学校での対応(授業や校外学習(宿泊を含む)など)を希望する場合は、主治医が記入する「学校生活管理指導表(アレルギー疾患用)」の提出が必要となります。

『7』学納金の引き落としについて

学納金は、必要に応じて自動引き落としさせていただきます。

お手数ですが、以下の準備をお願いします。

(1) ゆうちょ銀行に口座がない場合は、3月中にゆうちょ銀行口座を作ってください。

(どこのゆうちょ銀行で作っていただいても結構です。)

- ① すでにご家族の方のゆうちょ銀行口座をお持ちの方は、その口座を使用できます。
- ② 雪谷小に、兄、姉のいる方は、同じ口座を使用できます。
- ③ 引き落とし日は、毎月8日、再引き落とし日は22日です。
- ④ 自動払込利用書は、下記により必要事項を記入捺印(2か所)の上、
切り離さず学級担任に提出ください。入学式後すぐにご提出ください。
(提出日については、入学式後にご連絡致します。)
- ⑤ 同じ口座を教材費の引き落としにも使用します。各学期1回ずつ引き落としをします。

必要確認事項

- ・ 自動払込利用申込書は、雪谷小学校にご提出ください。
(※ゆうちょ銀行には提出しないでください。)
- ・ 引っ越しをされた方は、契約者が現住所になっているかをご確認ください。住所変更をしてからご記入ください。
- ・ 口座申込人は、ゆうちょ銀行の契約者となります。お子様の名前と間違えないようご注意ください。(口座名義がお子様の場合は、お子様の名前をお願いします。)
- ・ 引き落とし日(第1回目8日・第2回目22日。引き落とし日が土日祝の場合は、翌営業日となります。)には、残高不足にならないようご注意ください。第2回引き落とし日に間に合わない場合は、現金を学校に持ってきていただきます。

なお、記入の仕方については次のページをご覧ください。

自動払込利用申込書 一記入例-

(児童 → 学校 → 郵便局)

- 口座名義人の住所・氏名・電話番号を記入してください。
- 通帳記号・通帳番号を右詰めで記入してください。
- 通帳の届け出印を押印してください。2枚目にも押印してください。

自動払込利用申込書

※太枠内にボールペンではっきりとご記入ください。
 ※「お届け印」欄には、通常貯金のお届け印を押印してください。
 ※総合口座通帳を併せて、ご提出ください。
 ※最近お受取りになった領収証をお持ちの場合は、窓口にご提示ください。

お(口座名義人)のところ
 (〒145-0066)(ご連絡先電話番号 03-3729-5121)
 大田区南雪谷3-9-23
 エキガヤイチロウ
 おなまえ
 雪谷 一郎 様
 届け出印
 記号番号
 1 2 3 4 0 1 2 3 4 5 6 7 8

※お申込みの日から払込みが開始される日までの期間を1か月以上あけてご記入ください。
 ※払込日は収納加入者さまにご確認の上、ご記入ください。

払込先
 加入者名
大田区立雪谷小学校
 口座番号
00160-9-659877

払込開始月
 平成 年 月 から 払込日
 毎月 日 土曜、日曜、祝日の場合は翌営業日
 (再払込日 日)

払込金の種別
 (該当のものに○をしてください。)

電気料金 20	住宅使用料 25	授業料等 29	割賦代金 34
ガス料金 21	公庫償還金 26	購読料 31	税金 35
水道料金 22	育英会返還金 27	年金保険 32	学納金 30
電話料金 23	各種保険料 28	会費 33	30

※「ご契約者」欄はお申込人とご契約者の「おところ・おなまえ」が異なる場合に記入ください。

ご契約者
 おところ
 (〒) (ご連絡先電話番号)
 (フリガナ)
 おなまえ

備考欄
 1の1 雪谷 花子
 日附印

ゆうちょ銀行 (取扱店→原簿管理貯金事務センター) 〒30170 (24・TPN)

※お申込みの名前は口座名義のお名前です。ご注意ください。

学校側で記入します。

学納金と記入ください。

学年・組・児童名を
入してください。

※書き直した所には、届出印と同じ印で訂正印を押してください。
2枚目にも忘れずに押してください。

切り離さず、担任にご提出をお願い致します。
 提出日については、入学式後にご連絡致します。

『8』 杉の子学級とサポートルーム

(1) 雪谷小学校併設の杉の子学級（特別支援学級）

雪谷小学校には、杉の子学級という特別支援学級があります。通常学級では有する力を十分に伸ばしきれない児童のために、雪谷小学校に併設された特別支援学級で、障がいの程度や発達の状況に応じた教育を実施しています。

日常生活・音楽・体育など全体で一斉に学習する体系や、国語・算数を中心とした個々の特性や課題に合わせたグループで学習する体系の柱をもって教育活動を進めています。学級では、どの子も自分の個性を精一杯出して生活しており、明るく、やる気があり、遊びも学習も楽しんで取り組む子供たちです。

杉の子学級の教室は、第3昇降口近く、体育館に行く通り道にあります。通常学級の子供たちは、常に杉の子学級の作品に触れたり、活動の様子を見たりすることができる環境にあります。

また、個々の特性や発達段階に応じて、教科学習、行事（運動会・遠足等）、給食等における通常学級との交流活動・交流学习を行っています。これらの交流を通して、通常学級と杉の子学級の相互の理解を深め、気持ちを共有・共感する心を育てています。校内では、通常学級の子供たちと杉の子学級の子供たちが、ともに同じ仲間として仲良く過ごしています。

杉の子学級の児童は、同じ保育園や幼稚園出身が多く、同じ地域に住んでいます。また入学時は通常学級に在籍し、途中から杉の子学級に転籍した児童もいます。

杉の子学級について、詳しく話をお聞きになりたい方がいらっしゃいましたら、見学も含めてお気軽にご相談ください。



杉の子の学級章

全体の形：すくすくと育った杉の大木を象っています。

かわいらしい笑顔：雪谷小学校および杉の子学級で安心して自分の特性を発揮したり、たくさんの友達と関わったりしていく子どもたちすべての笑顔を表しています。

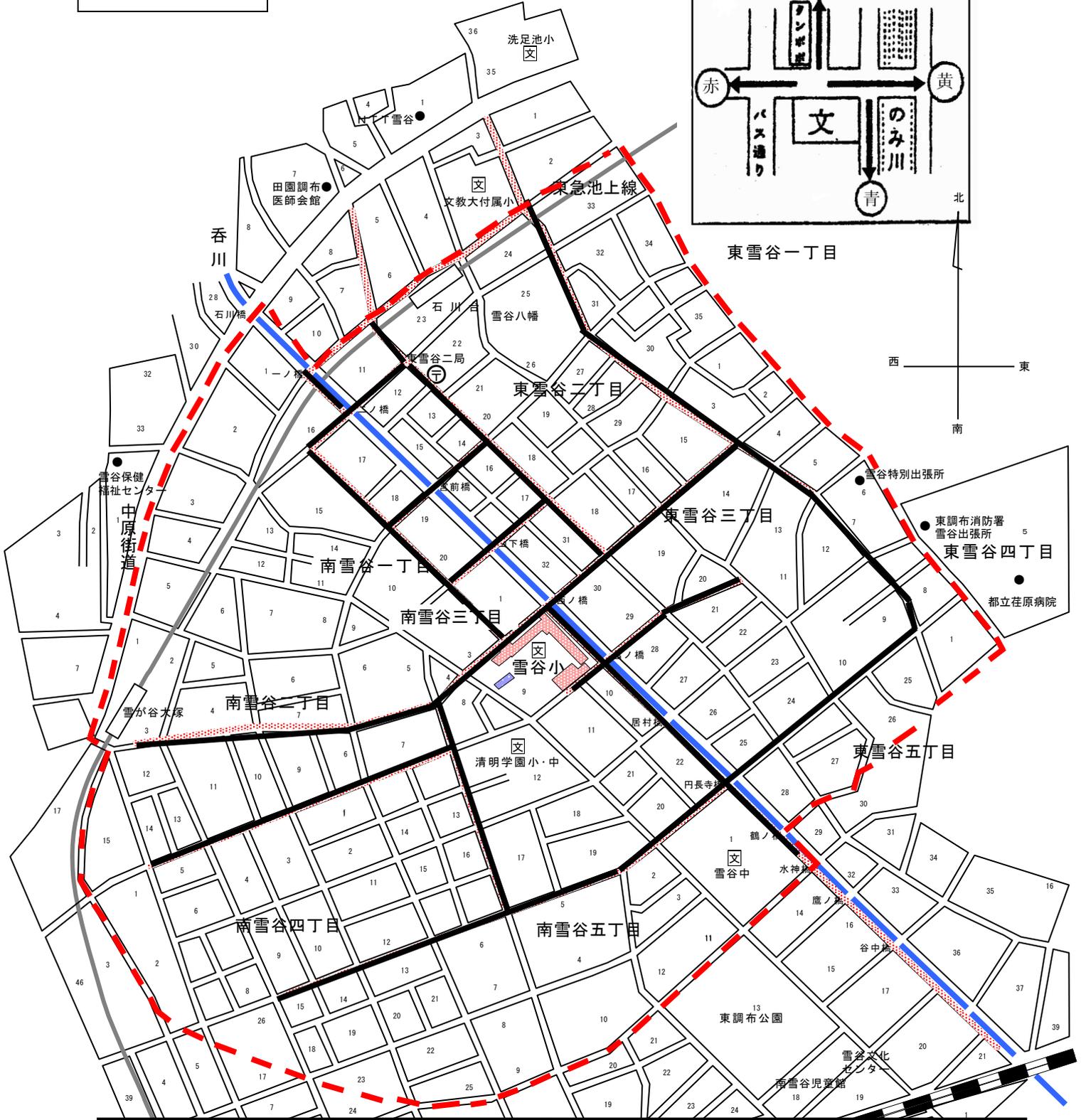
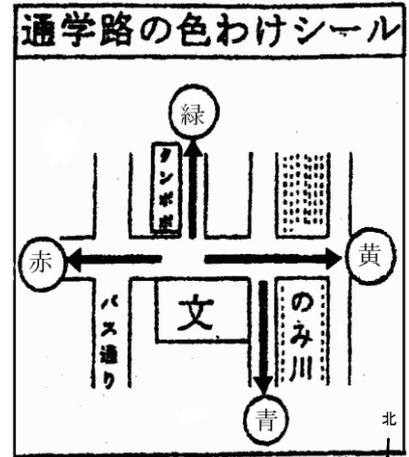
(2) サポートルーム（特別支援教室）について

サポートルームは通常の学級に在籍し、一部特別な指導を必要とする児童・生徒が、在籍学級における障害による学習上又は生活上の困難の改善・克服を図るため、一部の時間、別の教室で指導を受ける制度です。

サポートルームでは、「黒板の文字の写し方が分からない」、「音読が苦手である」、「席に着いて話を聞くことに困難さがある」、「相手の気持ちを考えてコミュニケーションを取ることや周囲の状況に応じて行動をコントロールすることに困難さがある」などの困り感やつまずきのある児童に対して、その状態の改善や克服を目的とした指導（自立活動）を行います。教科学習の補習が目的ではありません。児童によって異なりますが、おおむね週1～2回通い学習をします。

指導にあたっては、保護者と学級担任、巡回指導教員が連携を取り合って指導を行います。児童の状態や変化に応じて、柔軟に指導内容や指導方法を見直します。お子様の様子で困っていることがあれば、まずは担任の先生にご相談ください。

『9』学区域図(通学路)



自宅への通学路は (赤 ・ 青 ・ 黄 ・ 緑) コース
 (通学路の目印シールは入学式に配布します。あらかじめコースの色をご確認ください。下校時
 学童クラブへ帰るお子様は、シールをもう1枚配布します。)

赤コース 雪谷小学校から、雪谷大塚駅方面へ帰るコースです。
青コース 雪谷小学校から、呑川に沿って雪谷中学校方面へ帰るコースです。
黄コース 雪谷小学校から、石川台駅方面に帰るコースです。
緑コース 雪谷小学校から、たんぼぼ文具店方面に帰るコースです。